



# 科学技術文明における 公共倫理とソーシャル・イノベーション

## Public Ethics and Social Innovation in Science Technology Civilization

本プログラムは、稲盛財団（理事長・稲盛和夫氏）の寛大なるご寄附により、開講する講座です。

国際公共政策研究科がこれまで取り組んできたグローバルな視点からの公共政策研究に「倫理」の視点を盛り込み、さらに政策面での革新にとどまらず、社会全体を適切な方向に導いていくためにはどうしたらよいか、社会変革のあり方についても考えていきます。今日の私たちの暮らしと切り離すことのできない科学技術文明の諸問題に焦点をあてる本プログラムは、3・11 東日本大震災を経験した日本の今後を展望し、そして、その教訓を世界に活かしていくうえでも非常に重要な学習の機会となることでしょう。

授業は、数中三十二特任教授（本学法学部ご出身の元外務省事務次官）らが加わってパワーアップした当研究科スタッフが、コミュニケーションデザインセンターのエキスパートたちともに行います。授業では、講義だけでなく、ディスカッションやケーススタディなどを通じ、受講者の皆さんには具体的な課題に触れて頂き、高度な倫理観を養い、想像力と行動力で社会変革に向けたシナリオ作りに挑戦してもらいたいと思っています。

本プログラム受講生であって、本プログラムに関連する博士論文または修士論文を執筆したもののなかから、成績優秀者を選抜し、稲盛財団寄附講座より表彰します。

皆様の受講をお待ちしています。

平成28年度

# 「科学技術文明における公共倫理とソーシャル・イノベーション」 授業科目一覧

開講学期・曜日・時限は予定のもので、必ず KOAN で正確な時間割を確認してください。

- 履修対象者・受講資格：博士前期課程・博士後期課程。資格や条件はありません。
- 修了要件：本プログラムが指定する必修科目（2単位）と選択科目を合わせて8単位以上取得する必要があります。

## ■ 必修科目

時間割コード	授業科目名	開講研究科（講師）	開講学期	曜日	時限	単位数	備考
311314	特殊講義 (グローバル公共政策の倫理とイノベーション論Ⅰ) ①	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (数中三十二・篠原雅武 ほか)	1	火	2・3	2	隔週講義
311330	特殊研究 (グローバル公共政策の倫理とイノベーション論Ⅰ) ①	国際公共政策研究科〔博士後期〕 (数中三十二・篠原雅武 ほか)	1	火	2・3	2	隔週講義

## ■ 選択科目

時間割コード	授業科目名	開講研究科（講師）	開講学期	曜日	時限	単位数	備考
360132	科学技術社会論基礎	CSCD〔院〕 (平川秀幸 ほか)	1	木	4	2	
360131	科学技術とコミュニケーション ②	CSCD〔院〕 (平川秀幸 ほか)	1	火	4	2	
360226	科学技術とコミュニケーション ②	CSCD〔院〕 (平川秀幸 ほか)	2	火	5	2	
360428	科学技術コミュニケーション理論と実践	CSCD〔院〕 (八木絵香 ほか)	1	集中	集中	2	集中講義
310878	国際公共政策のための法律学	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (大久保邦彦)	1	金	4	2	
311167	演習（核兵器と国際関係）	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (山田康博)	2	金	4	2	
311320	プロジェクト演習 (科学技術とソーシャル・エンタープライズ)	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (未定)	2	木	6	2	
311075	プロジェクト演習（リーダーシップデザイン）	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (木川田一栄)	1	火	3	2	
311365	特殊講義（公共倫理を考えるⅠ）	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (篠原雅武)	1	木	2	2	☆
311366	特殊講義（公共倫理を考えるⅡ）	国際公共政策研究科〔博士前期〕 (篠原雅武)	2	木	2	2	☆
360139	コミュニケーションデザインのいろは ③	CSCD〔院〕 (本間直樹 ほか)	1	火	6・7	2	隔週講義
360232	コミュニケーションデザインのいろは ③	CSCD〔院〕 (本間直樹 ほか)	2	火	6・7	2	隔週講義

①は、同じ科目を博士前期・博士後期それぞれに配当している。

②、③は、1学期、2学期ともに同じ内容なので履修する場合、いずれか1科目のみ登録すること。

必修科目と☆印の選択科目の開講は平成28年度までとし、H29年度以降は開講しない予定です。